

長島文芸

ながしまぶんげい

長島短歌会

雪明りに飛び起き新聞受けに出て予想外なる雪に驚く
立春を前に率然と歌友逝く短歌会危ふしを冥界の師に
如月の天の青さを仰ぎある小春日の日差しひとり浴びつつ

中山タマエ
米尾 和子
坂之下典子

一般作品

叔母召さる花も嵐も踏み越えし九十九歳天空を舞う
日々を追いふくらむ蕾枝毎に小さき丸み顔をのぞかす
河土手に水仙咲きて水面に遊ぶ鴨らのどかながむる
冬越しの炬燵の上の観葉に青虫の一匹生まるる春へ
自分は何も知らずに生れ来た何の為なの分からないのよ
窓におく盆栽ざくら満開で衝動買いに伝えてくれし
山に立つ白き風車は白鳥の出水の鶴を送る姿か
自分の分守らにやならぬ霜月よ

小林 貢
小林 如月
中仮屋辰子
後藤ヨシエ
町田末則
母木良平
川島輝文
宗方正喜

長島の

歌人集まる

広場あり

明神俳句会

年酒酌む親の知らざる世を生きて
特攻の碑銘鮮やか初明かり
日表の耶蘇の天草初景色
これよりの余生いくばく歟初め
まな板は妻の木琴七日粥
去年今年海峡の渦引き締まる

淵脇 護 初日浴ぶ一人に一つ影法師
白男川孝仁 空き席のままの正月七七忌
二階堂妙子 回礼の声が疎らに空家増ゆ
二階堂恵子 御慶とて汽笛で交す沖の船
大堂 正弘 門松の飾り減りたる商店街
山寄加代子

迫口 君代
大堂 早苗
関 喜久雄
坂口 静子
関 佳代美

町立図書館のおすすめ

図書館に置いてある本の中から、おすすめを選びました。バラエティに富んだ本を紹介



岩合光昭ニッポンの看板猫

著/岩合 光昭

全国津々浦々 60 匹の看板猫を紹介します。



すべての白いものたちの

著/ハン・ガン

小説のような詩で
詩のような美しい小説です。

町立 指江図書館 ☎ 0996-88-5651

町立 鷹巣図書館 ☎ 0996-86-1121